

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		施設と周辺の接点がやはりまだ少ないと感じたので、さらに地域との交流を考えていきたいと思う。	地域との交流促進	散歩を積極的に行う。一日一回以上が目標。その際に付近住人へ挨拶を行っていく。将来的には道路の掃除などもしていくべきか考えているが、人間的にまだ難しい。	6ヶ月
2		基本的に当施設での見取りは無いという方針だったが、例外的ではあるがご利用者の状況次第では施設で最後を迎えることもあり、それなら初めから選択肢として存在しても良いのではないか。従業員の心理的な負担が増す点が考慮が必要と思われる。現時点で見取り加算を得る気は無し。また家族との信頼関係が必須である。	利用者の看取りについて。まだ思考中	基本的には往診医と利用者家族のやり取りにはなる。利用者が医療的な余地がなく老衰もしくは本人と家族が医療による延命を拒否されたときに往診医と契約してもらう。現時点ではそういったぎりぎりの状況になったときのみ行われているやり取りであるが、そのハードルを下げる。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

